

CONTENTS

巻頭言

- 1 震災から10年の節目を迎えて
宮城県知事 村井 嘉浩

ZOOM UP

2 世界の「ナッジ」事情 ～行動変容をそっと後押しするコツ～

2 自治体現場のための政策ナッジ入門

東北学院大学 准教授 佐々木 周作

5 費用対効果の高い「ナッジ」に注目する英国の自治体

(一財)自治体国際化協会ロンドン事務所 所長補佐 金子 万利奈 (岡山市派遣)

8 ニューヨークをそっと後押しする「BDT」

(一財)自治体国際化協会ニューヨーク事務所 所長補佐 松尾 和貴 (大分市派遣)

10 シンガポール発

ナッジを活用した喫煙ゾーン制定を目指して

(一財)自治体国際化協会シンガポール事務所 所長補佐 小原 一晃 (埼玉県派遣)

12 ニューサウスウェールズ州政府における

ナッジの活用事例

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所
所長補佐 市之瀬 亮太 (東京都派遣)

14 自治体初のナッジユニット、YBiTの戦略と 国際連携による知見の共有

横浜市行動デザインチーム (YBiT) 副代表 高木 佑介

表紙写真



二階建てバス後方に掲示された、スピードの出しすぎを警告する広告。大きな目の写真で人に見られているような感覚にさせるとともに、「子どもは見ている」というメッセージでルールを守らなくてはと思う気持ちをさらに喚起させている。

CLAIR トピックス

- 16 イベント情報・活動報告

現場レポート

20 中国の酒市場について

(一財)自治体国際化協会北京事務所 所長補佐 齋藤 和輝 (愛媛県派遣)

23 ニューサウスウェールズ州における身近な新型コロナウイルス対策

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 小杉 宗和 (埼玉県鴻巣市派遣)

24 ALT 全国ハイレベル講習会

～工夫してオンラインでもグループワーク～

(一財)自治体国際化協会 JET プログラム事業部研修・カウンセリング課
主査 藤井 達也 (愛知県派遣)

26 開発教育を通して地域の持続可能性を考える

認定 NPO 法人開発教育協会 (DEAR) 事務局長 中村 絵乃

28 言葉の壁のない静岡県を目指して

～まるごと「やさしい日本語」化作戦の実施～

静岡県くらし・環境部県民生活局多文化共生課

JET 活躍の現場から

30 ウィズコロナ時代の国際交流・情報発信

群馬県地域外交課

JET からの手紙

32 英語で広がる可能性とつながる世界

岡山県高梁市教育委員会学校教育課 Seana Magee (ショーナ・マギー)

国際化の最前線から

34 コロナ禍で企業 / 自治体がすべきこと

ピンテージマネジメント株式会社 安田 哲

驚クレアな体験談 ～World 見聞録～

35 シドニー市の緑化計画

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 福田 愛佳 (和歌山県派遣)

36 多くの人と関わって得た経験

栃木県小山市民生活部国際政策課 川俣 英司

●自治体国際化協会 (CLAIR クレア) とは

自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織です。東京に事務局・本部を構え、ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、ソウル、シドニー、北京に海外事務所を設置しています。JET プログラム事業、自治体の海外活動の支援、諸外国の地域活性化に関する情報収集、さらには日本の地方自治体制度の世界への発信などを実施し、自治体と世界各国の懸け橋となっています。

●JET プログラムとは

JET プログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。ALT (外国語指導助手)、CIR (国際交流員) 及び SEA (スポーツ国際交流員) の3種類があり、2019年7月1日現在57か国から5,761人の青年が国内各自治体で活躍しています。

●詳細はクリアホームページで! <http://www.clair.or.jp/>